|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

|  |
| --- |
| 技術提案1【業務実施計画】  ○事例が少ないDB事業にあって、設計から施工へ円滑に移行する業務実施方針および全工程を通した業務実施体制について提案を求める  　施工時に発生が予見される様々なリスクに対する回避手法について提案を求める |
| 記載欄  ＜評価の視点＞（技術提案２及び技術提案３と重複する提案を行わないこと）  ・各工程における留意事項や課題が的確に反映された業務実施計画の提案があるか  ・周辺環境や関連工事などに影響が予見されるリスクに対して、効果的かつ具体的な予防と対策の提案があるか  ・統括責任者の関与について、工程管理、コスト管理、品質管理、受発注者の相互連携等、全工程を通した具体的かつ効果的な業務実施体制の提案があるか  ・一元化された窓口が提案されているか  ＜具体的に求めたい提案例＞  ・実施設計から施工への円滑な移行に関する配慮事項  ・関連事業者（北側外構・道路工事）との調整における配慮事項  ・交通渋滞対策  ・周辺環境、近隣田畑耕作への影響対策  ・責任者や窓口の具体的な役割  ・ICT等を活用した品質管理や安全管理等の手法　など |

【記載上の注意】

(1)　記載欄が不足する場合は、適宜欄を広げ同一様式を用い記載すること。技術提案はＡ3判1ページ以内で簡潔に記述すること。

(2)　入札参加資格者番号を明記すること。

(3)　住所、会社名、商標、特許技術の名称、各種認定番号等、入札参加者が特定できる記載を行わないこと。

(4)　フォントサイズは、10.5pt以上とすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

|  |
| --- |
| 技術提案2【①物価上昇等に対するコスト管理手法】  ○物価や人件費等の上昇を見据えた設計・施工段階での事業費超過を抑制するコスト管理手法及び、超過リスクを低減するコスト管理手法を求める |
| 記載欄  ＜評価の視点＞  ・物価上昇等が続いている状況において、事業への影響を極力低減するための工夫が提案されているか  ・工期短縮を含め、設計変更等による増減金額について、受発注者間で認識合わせを行いながらDB事業を進めるための具体的かつ効果的な提案があるか |

【記載上の注意】

(1)　記載欄が不足する場合は、適宜欄を広げ同一様式を用い記載すること。技術提案はＡ3判1ページ以内で簡潔に記述すること。

(2)　入札参加資格者番号を明記すること。

(3)　住所、会社名、商標、特許技術の名称、各種認定番号等、入札参加者が特定できる記載を行わないこと。

(4)　フォントサイズは、10.5pt以上とすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

|  |
| --- |
| 技術提案2【②イニシャルコスト低減に繋げるコスト削減案】  ○要求水準を満たした上で、基本設計を理解し、イニシャルコストを低減する提案を求める |
| 記載欄  ＜評価の視点＞  ・ランニングコストに配慮しつつ、イニシャルコストの低減に寄与する合理的な計画について、具体的に提案されているか |

【記載上の注意】

(1)　記載欄が不足する場合は、適宜欄を広げ同一様式を用い記載すること。技術提案はＡ3判1ページ以内で簡潔に記述すること。

(2)　入札参加資格者番号を明記すること。

(3)　住所、会社名、商標、特許技術の名称、各種認定番号等、入札参加者が特定できる記載を行わないこと。

(4)　フォントサイズは、10.5pt以上とすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

|  |
| --- |
| 技術提案3【スケジュール管理手法】  ○契約工期を遵守するための具体的な工程管理手法を求める |
| 記載欄  ＜評価の視点＞  ・マイルストーンとクリティカルパスが明記された具体的な工程計画が提案されているか  ・進捗管理方法や遅延が生じた際の対応策等について、具体的に提案されているか  ・上記のほか、効率的、生産的に工事を管理し、工期短縮を見据えた具体的な提案があるか  ＜具体的に求めたい提案例＞  ・工期を遵守する具体的な提案  ・計画的な発注、施工手順の工夫など、建物の品質を下げずに工程を遵守し、さらに短縮する提案  ・設計、施工を含めた工事全体での工期を短縮する提案  ・ICT等を活用した工程管理手法  ・供用開始に向けた様々な工種の工事施工業者及び別途発注工事業者との連携・調整・協力体制及び業務管理手法　など |

【記載上の注意】

(1)　記載欄が不足する場合は、適宜欄を広げ同一様式を用い記載すること。技術提案はＡ３判１ページ以内で簡潔に記述すること。

(2)　入札参加資格者番号を明記すること。

(3)　住所、会社名、商標、特許技術の名称、各種認定番号等、入札参加者が特定できる記載を行わないこと。

(4)　フォントサイズは、10.5pt以上とすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

|  |
| --- |
| 技術提案4【地域貢献】  ○市内本店業者の活用率だけでなく、その他の具体的な地域活性化への取組、手法の提案を求める |
| 記載欄  ＜評価の視点＞（地域要件に係る提案と重複する内容は記載しないこと）  ・地域の活性化に繋げる取組みについて、具体的な方法や頻度などが記され、効果的な提案があるか  ＜具体的に求めたい提案例＞  ・地元の建設業者への技術力向上や教育の具体的な提案  ・地域への情報発信、地域活動への参加 |

【記載上の注意】

(1)　記載欄が不足する場合は、適宜欄を広げ同一様式を用い記載すること。技術提案はＡ3判1ページ以内で簡潔に記述すること。

(2)　入札参加資格者番号を明記すること。

(3)　住所、会社名、商標、特許技術の名称、各種認定番号等、入札参加者が特定できる記載を行わないこと。

(4)　フォントサイズは、10.5pt以上とすること。